

東京2020オリンピック・パラリンピックとNTT R&D

カテゴリ1 東京2020を『観せた』NTT R&Dの技術

■ はじめに

東京2020大会において実施したNTT研究所の取り組みの全体像、および3号にわたる本特別企画の構成について概説する。

9

■ 新しいスポーツ観戦体験に向けた取り組み

NTT R&Dがめざす新しいスポーツ観戦のかたちについて、超高臨場感通信技術 Kirari!の持つビジョンの重要性を踏まえ概説する。

12

■ セーリング競技 × 超高臨場感通信技術 Kirari!

江の島ヨットハーバーで行われたセーリング競技において、あたかもレースのすぐ近くで観戦しているかのような臨場感を提供する新しいスポーツ観戦体験について紹介する。

16

■ バドミントン競技 × 超高臨場感通信技術 Kirari!

武蔵野の森総合スポーツプラザで行われたバドミントン競技の様子を、あたかもその場にいるかのような臨場感と一体感を提供することをめざした次世代臨場感テクノロジー実証について紹介する。

24

■ マラソン × 超低遅延通信技術

札幌のマラソンコースと東京の応援会場をリアルタイムにつなぎ、沿道応援ながらの臨場感と、選手・観客の一体感を創り出す新しいスポーツ観戦の提案プロジェクトについて紹介する。

30

※NTTは、東京2020ゴールドパートナー（通信サービス）です。